

「山田の絵画」50点

半世紀の時を経て帰郷

国際交流の一環で半世紀前にオランダに贈られた本町児童生徒の絵画50点が、所蔵していたミチエル・バン・デン・モーレングラフトさん(オランダ・67歳)から返還され、昨年12月に町中央公民館で展示会が行われました。今号では、海を渡った「山田の絵画」を巡る状況をお伝えします。

半世紀前オランダへ

48年前の昭和47年に国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)が行った国際交流事業の「ユネスコ・インターナショナル・ユース・プロジェクト」で、当時の町内全小中学校の代表児童生徒が作画した絵画をオランダに贈りました。町内の風景や行事、人物が描かれた水彩画や版画などの作品は、同国南部アイントホーフエ市の小学校と高校17校で展示されました。また、現地のイベントでは、オランダの日本大使にも紹介されました。

昨年11月に返還が実現

絵画は、当時ユネスコオランダの会長を務めていたモーレングラフトさんの父親の遺品から見つかりました。本町から贈られたものだと知ったモーレングラフトさんは「地震と津波によって大きな被害を受けた地へ思い出の景色を見せたい」と返還を決意。その後、本町と交流を続けるモーレングラフトさんの友人と町の日蘭交流友の会



海を渡った

ミCHEル・バン・デン・モーレングラフトさんからの メッセージ (抜粋)

地震と津波によって大きな被害を受けた山田町へ絵画をお返することで、感動や喜びを「過去から届く笑顔」として当時お若い芸術家やその家族、そして町に届けたいという思いがありました。



この絵を一生の宝物に

しずえ
福士静江さん(船越・61歳)



小学生の頃、先生に呼ばれて絵を描いた記憶がうっすらとありました。この絵が、自分の代わりに海外に行って旅をし、手元に帰ってきてくれてうれしく思います。私にとってこの絵を一生の宝物にしていきたいと思います。



当時：船越小6年

作者の情報を お寄せください

町と日蘭交流友の会では、絵画を作者や家族に届けるため作者に関する情報を募っています。

絵画は、町中央公民館に保管されていますので、心当たりのある方や作者に関する情報をお持ちの方は、ご連絡ください。

◆連絡先・問い合わせ 町学校教育課総務係(☎82-3111内線312)へ。



をしていきます。

今後、町と同会では、絵画を作者や家族に届けるために活動を

寄せられました。

返還された絵画は、日蘭交流友の会が「過去から届く笑顔プロジェクト」と題し、12月1日から25日まで町中央公民館で展示会を開催。海を渡った作品に来場者たちは昔の景色を思い出していました。新型コロナウイルス感染症の影響でモーレングラフトさんの来町は叶いませんでしたが、温かいメッセージが寄せられました。

作者に届ける活動を

(佐藤充会長)を通じ、震災復興が落ち着いた時期ということで、昨年11月中旬に返還が実現しました。

